

オーガニックコットン製品を 生み出そう!

ふくしまオーガニックコットンプロジェクトで昨秋から市内外30ヶ所の畑で収穫されたコットンの総量は800kgを超えました。昨年度の2倍近くということで、綿繰り機で綿と種を分離する作業も大わらわです。今年になってその作業には片寄輝彦さんがあたってくれています。

初めての機械に最初は戸惑いもあったそうですが、今ではベテラン。1時間に5kgをこなしてくれています。

この綿繰り後の綿を紡績工場にすべて送ってしまうのではなく、ここいわきで繊維製品に加工できないかとの試みが始まっています。最初は糸車での手紡ぎに挑戦! ということで、糸車を導入し、ボランティアでお見えになる方にも糸をつむぐ体験をしていただいています。

この際に必要な工程が、繊維の向きをそろえる作業で、通常はカーダーという乾山の様なブラシで綿を梳きます。本会では、このカーダーの作業を繊維リサイクルの為に導入したカード機で行うことが出来るため作業の効率化を図ることが出来ています。そして、来月にはガラ紡という機械式の紡績機が導入されることになっています。いわき生まれの糸がもうすぐお目見えすることになります。さあ、このいわき生まれの糸をどう活用しましょうか? 素敵なアイデアをお待ちしています。



お帰りがさいコットンちゃん♡

コットンベイブの「キャップちゃん」や「ねんねちゃん」を購入して下さった全国の方々からコットンが今、本会事務所に続々と届いています。ご自分の庭や畑に種を蒔き大事に育て収穫できたコットンです。封筒で送って下さる方、ダンボール一杯に送ってくださる方もいます。

北は岩手県盛岡市、南は愛媛県西条市と50件を超えました。福島～東北の被災地を想いながら1年をかけて一生懸命育てていただき本当に有り難うございました。この場をお借りして御礼申し上げます。同封された励ましのお手紙や写真などはホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

(<http://doyoucotton.jimdo.com/>栽培した綿を提供していただいたみなさんmap/) 今年も更にオーガニックコットン栽培の輪が全国に広がって欲しいと思います。皆さん栽培にご協力宜しくお願いします。



情報紙「一歩一報」をご存知ですか?

震災後発足した「小名浜交流サロン」も2年半を迎えることが出来ました。毎月発行していた情報紙「小名浜サロンだより」が約1年半の継続発行を終え、新たに「一歩一報」という情報紙としてリニューアル発行しております。いわき市内に於いて復興支援の一貫としてサロン事業を行っている5つの団体が合同で制作をしています。相双地区から避難されいわき市内で生活されている方々やいわき市民が、手にとった時自分なりの一歩を踏み出せるような元気な情報が満載です。又各サロンのスケジュールや報告、告知情報などが掲載されていますので楽しみにご覧ください。尚、発行日は従来通りです。

(※一歩一報ご希望の方は小名浜地区交流サロンにて配布致しますので、スタッフに問合せ下さい。)



車の内装材の搬出進む

本会に集まってくる古着18トンを目安にボランティアの皆さんが仕分けしております。

そのままでは利用不可能な古着が月約15トン程出ます。これらの活用については前回の会報でお知らせしたところですが、毎月エコウルリサイクル(車の内装材)として岩手県一ノ関に搬出しています。この搬出作業は今までいわき市小名浜諏訪町にある倉庫で行っていましたが多くの問題を抱えていました。トンバックと呼ばれる袋に200キロ以上の古着を詰め込み32個を作ります。フォークリフトを使って10トントラックに安定した形で月3回積み込みますが、作業には2時間程かかります。そのうえ倉庫前の道路が狭いためトラックを建屋ギリギリまで寄せて作業していました。担当者は近隣住民や歩行者に迷惑が掛からないように配慮しながら取り組まねばならず大変な作業でした。

昨年11月、いわき市内でリサイクル事業に取り組む「株式会社高良」さんの協力で大原地内の倉庫の一部をお借りできることになり問題は一気に解決しました。もともと荷物計量のための大バカリを備えていることから、敷地が大きく10トントラックが入っても容易に作業が出来るようになりました。毎日搬入される古着をストックして置くスペースも確保できました。担当者の仁井田慎太郎君は「これで安心して作業ができます。後は如何に1袋に詰め込む量を増やすかです」と語ってくれました。



リサイクル工房の製品が今人気!

本会では古着販売の直営店、ヨークタウン大原店とリスポ店にリサイクル工房を併設しています。そこではリメイク品の製作やお直し、又お客さんからのオーダーにも対応しています。昨年は会津木綿を使った「おしゃれキャップ」の大量の製作注文も入って来ました。最近の人気商品は洗濯バサミを活用して作った可愛い猫です。

スタッフが足りず忙しく大変でしたが、今は仲間が増え両店合わせて10名のスタッフで頑張っています。皆さん元々手作りが趣味で集まってきた主婦達ばかり。日々新しい作品作りに楽しく挑戦しています。いわき産のオーガニックコットンを活用しオリジナルの作品を作ろうと検討が始まりました。今年も全国に発信していきますので応援してください。



26年度フリーマーケット開催のお知らせ

4月から11月までの毎月(第4日曜日)ヨークタウン大原店の駐車場において、定例のバザーを行います。

出店を希望される方はピープル直営店又は事務局までお申し込み下さい。

私たちの活動を会員として支えて下さい。
会費納入をよろしくお願い致します。

会費：活動会費(実際に活動に参加される方と、会報の講読という形で支援して下さる方) 2,000円/年
賛助会員(資金的な面から支えて下さる方と法人・団体会員) 10,000円/年
郵便振替(02110-0-24908)でお送りください。